

令和3年度

函館白百合学園中学校

一般入学試験問題(前期日程)

国語

令和2年12月6日(日)実施

注意事項

1. 試験時間は45分です。
2. 問題は□から□まであり、11ページまであります。
3. 答えはすべて別紙の解答用紙に記入し、解答用紙だけ提出しなさい。

次の問いに答えなさい。

問1 次の――線のカタカナを漢字に直しなさい。

- ・ ①セイサン量が②ゲンシヨウし、③ブツカが上がる。 ・ ④ジヨウホウの⑤ハイシンを⑥テイシする。

問2 次の――線のカタカナを漢字と送りがなに直しなさい。

- ① 人がムラガル。 ② 学問をオサメル。 ③ 柱をササエル。

問3 次の――線の読みをひらがなで答えなさい。

- ① 下手な歌。 ② 生死の境目。 ③ 平易な問題。 ④ 夕飯を余す。

問4 次の熟語の中で、――線をつけた漢字の読みが一つだけちがうものはどれか。ア～エからそれぞれ選びなさい。

- ① ア 街灯 イ 街角 ウ 街頭 エ 商店街
 ② ア 一輪 イ 輪作 ウ 車輪 エ 首輪
 ③ ア 関心 イ 心身 ウ 親心 エ 感心

問5 次の漢字のうち、一画目が縦から始まるものを、ア～オから二つ選びなさい。

- ア 赤 イ 開 ウ 北 エ 臣 オ 書

問6 次の①～③には漢字の一部が示されています。それぞれに共通して付けられる部首名を、ア～エから選びなさい。

(例) 「永」 「皮」 「羊」 答え：さんずい

① 「火」 「多」 「重」

ア くさかんむり イ うかんむり ウ のぎへん エ こざとへん

② 「大」 「玉」 「古」

ア にんべん イ くにかまえ ウ おおざと エ しんによろ

③ 「音」 「寺」 「青」

ア まだれ イ ごんべん ウ ひへん エ たけかんむり

問7 次の意味の二字熟語を、後の漢字を組み合わせさせて答えなさい。ただし、同じ漢字を二度用いてはいけない。

① 当然しなければならぬこと。 ② 乗りもので人や物を運ぶこと。 ③ 何かを比べる時のよりどころとなるもの。

基 送 容 準 務 生 輸 義

問8 次の□に漢数字を入れて慣用句を完成させなさい。

- ① □拍子びょうしそろろう 「意味：要件がすべてそなわっていること。」
② □の足を踏ふむ 「意味：ためらって、どうしようかと迷うこと。」
③ □目置めく 「意味：相手の力量に敬意けいを表し、一步ゆずって接すること。」

問9 次の言葉の意味に合うものを、ア～オからそれぞれ選びなさい。

- ① 猫に小判 ② 猫をかぶる ③ 猫の手も借りたい

- ア ひじょうに好きなことのたとえ。
イ 本ほん性しやうをかくし、おとなしそうに見せかけることのたとえ。
ウ 口数の多い人に限って実行力がともなわないことのたとえ。
エ だれでもよいから手伝ってほしいほどこいそがしいことのたとえ。
オ どんなに良いものでも、その良さがわからない人には役に立たないことのたとえ。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

基礎的な学びや勉強には答えがあるのが普通です。学校の勉強にはたいいの場合、正解が用意されています。

1、研究者になるとそうはいきません。何が正解なのかかわからず、答えがあるかどうかともわからないことが多くなります。

2、研究者は先が見えない中で、どうやって研究を続ける意欲を維持しているのでしょうか。

以前、テレビの番組でノーベル化学賞を受賞した鈴木章先生（北海道大学名誉教授）にお話をうかがう機会があったので、1この疑問をぶつけてみました。

鈴木先生が言われたのは、2常に勉強して新しい知識を吸収しておくことが大事だということでした。そうやって知的なバックグラウンドを固めておくと、「これこれの理由からAとBを足したらCになるはずだ」という仮説を立てることができるようになります。それをもとにいろいろなことを試してみて、たとえばこういう条件で実験したらいい反応が出るはずだと思ってやってみたら、実際にうまくいった。それによっていままでわからなかったことが、わかるようになった。その積み重ねがノーベル賞につながったそうです。「まぐれでやったわけではない」と先生はおっしゃっていました。

研究者は、答えが見えないからといって、やみくもに研究しているわけではないのです。

学問の道に限らず、私がジャーナリスト人生で出会った超一流と呼ばれる人たちほど、基礎的な知識を大事にしています。基礎があるからこそ、それを応用していろいろな試みができる。3それを繰り返し繰り返すうちに正解にたどり着けるといいうわけです。

鈴木先生のお話の中でもう一つおもしろいなと思ったのは、研究者にとってにはチャンスも大事だということです。一生懸命に研究していると、*突如として新たな発見につながるようなチャンスに巡り合うことがある。そういうことがあるといいます。先生は4「セレンディピテイ」という言葉を使っていました。

セレンディピテイとは、科学者の間でよく使われている言葉です。日本語に訳すのは難しいのですが、たまたま出会ったことから研究が大きく進んでいくというイメージでとらえてください。「思わぬ発見につながる偶然」とでも訳せましょうか。その偶然が実は大事で、偶然に導かれて研究が発展するのです。

研究者が当初から問題意識を持っていて、「これはどうすればいいのかな？」と考えていると、あるときたまたま見つけたものにひらめきを感じ、「あつ、これが役に立つんだ」と気づいて、行き詰まっていた研究に突破口が開かれる。研究が大きく飛躍するきっかけは偶然の出合いによることが多く、その偶然の出合いのことをセレンディピティと呼んでいます。

ただし、偶然といっても、それは研究者が何もしないでたまたま思いつくというものではありません。鈴木先生がおっしゃっていたように、一生懸命に研究していると、不思議とそういう出合いに恵まれるのです。

ニュートンがリンゴが落ちるのを見て、それを当たり前だと見過ごさず、「なぜ落ちるんだろう？」と研究し、万有引力の法則の発見につながったという逸話があります。本当にあつたことなのか、実は曖昧なのですが、この場合、リンゴが落ちるところに行くわしたのがセレンディピティです。

(池上 彰 「なんのために学ぶのか」)

※バックグラウンド …… 背景、環境

※突如として …… 予想外の時に意外なことが起こることを表す

※逸話 …… 問題になっている人や物事に関する、ちよつとした話

※出題の都合上、小見出しなどは省略し、漢字など表記をあらためました。

問 1 1・2 に入る言葉として適当なものを、ア～オからそれぞれ選びなさい。

- ア したがって イ たとえば ウ ところが エ つまり オ では

問 2 ———— 線 1 「この疑問」が指している内容を、解答らんに続くように答えなさい。

問3 ――線2 「常に勉強して新しい知識を吸収しておくことが大事だ」とあるが、理由を六十五字前後で説明しなさい。

問4 ――線3 「それ」が指している内容を、解答らんによくように十五字前後で説明しなさい。

問5 ――線4 「セレンディピティ」について説明した次の文章の空らんにはまるる言葉を、指定の字数で本文中から書きぬきなさい。
い。

「セレンディピティ」とは、一生懸命に研究しているとあるとき **あ** 四字 を感じ、行き詰まっていた研究が大きく飛躍する
きつかけとなる **い** 六字 のことである。

問6 次のア～エのうち、本文の内容と合っているものに○、まちがっているものに×と答えなさい。

- ア 基礎的な学びや学校の勉強と違って、研究の道には初めから正解がなく、まぐれで正解を見つけるしかない。
- イ 研究者は、何が正解か、答えがあるかどうかわからなくても、常に勉強して新しい知識を吸収しておくことが大切である。
- ウ 学問の道は、基礎的な知識を大事にし、それを応用している試みることによって新たな発見につながる。
- エ ニュートンがリングゴが落ちるのを見て万有引力の法則を発見したのは、確かに本当にあったことだ。

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

マサチューセッツ工科大学（略称はMIT）という全米トップの理系の大学があります。ハーバード大学のすぐ近くにありますが、ここもいい意味で期待外れでした。MITではそこに重きを置いていないのです。すぐに役に立つことは教えないという教育方針は、*ウエルズリー大学と同じでした。

近年、最先端の科学技術はだいたい3年から4年で陳腐化します。陳腐化するとは、要するに役に立たなくなること。最先端の技術は日々2進化しているのです。4年しかない大学の課程でそんなことを教えていたら、大学を出て数年でもう役に立たなくなってしまう。だからそんなことは教えない。4年間あるいは6年間の大学教育の目標は、その最先端の技術を自らの力で作り出していく能力を身につけさせることだ、と云うのです。いまはこうなっていますということをおぼえて、自分の頭で考えて最先端の科学技術を自分の力で作り出せるようにする。MITはそういう人間を①イクセイするための学びの場だということです。「ああ、これが*リベラルアーツというものなのか」と思ったのです。

MITのキャンパスに行くと、いかにも理系の学生という人たちが大勢いますが、驚いたのは音楽教室が充実していることです。ピアノのある音楽教室がずらりと並んでいて、一体いくつあるのかと思うほどたくさんありました。そこで②カクシユの音楽教育を実施しています。

理系の数学と音楽は非常に親和性が高いそうです。数学ができる学生は音楽も秀でていて、反対に、音楽がよくできる学生は数学や理数系に強い。そういう関係があると言っていました。

なるほどと思うとともに、ビックリしましたね。「数学と音楽は、実は親和性が高い」という話は、私には③目から鱗でした。

東京工業大学に行くと、キャンパスに④無造作にピアノが置いてあって、学生がそこで自由にピアノを弾いている姿を見かけます。考えてみると、私の教え子にもバイオリンのひとときわ⑤ジョウズな女性がいました。音楽に強いという学生が④ケッコウいます。数学と音楽が⑤非常に親和性が高いというのは、確かにそうなんだろうと思います。楽曲は論理的に組み立てられているところがあり、音楽を学べばそれが数学の学びにも影響を与え、それは将来思わぬところで役に立つに違いありません。

一見遠回りのように見えて、長い目で見るといつか役に立つ。リベラルアーツとはそういうものだとこのことをMITで学ぶことができた。

(中略)

すぐに役に立つことばかり考えるのではなく、いまおもしろいこと、知りたいことを一生懸命学ぶ。それがいつか必ず、何らかのかたちで生きてきます。それこそが大学で学ぶことの⑤イギだと思っただけです。

すぐに役に立つことを大学でまったく学ばないというわけではありません。すぐに役に立つこともそれなりに学ぶでしょう。でも、それだけなら専門学校せんもんでいいはず。専門学校に行けば、就職しゅうしょくしてすぐに役に立つことをみっちり教えてくれます。専門学校ではなく、わざわざ大学に行くという選択をした人は、なぜそういう道を選んだのでしょうか。専門学校に行くよりも、ある意味では効率こうりつの悪いことをしているとも言えます。すぐに役に立たないことも学ぶのですから。

しかし、たとえ効率が悪くても、一人ひとりがどのような生き方をするのかという、生き方について考えるところが大学です。⑥急がば回れで10年後、20年後に才能が花開くような基礎をそこで身につけてほしい。そのために大学が存在しているのだということをお覚えていることを覚えておいてください。

大学ではすぐに役に立つこともたくさん学べますが、それだけやっていけばいいと考えるのは、見当違いも甚はなはだしいと思います。

(池上 彰 「なんのために学ぶのか」)

※ウェルズリー大学 … アメリカの大学

※リベラルアーツ … 職業や専門に直接結びつかない教養、またそのための普通教育。大学における一般教養。

※出題の都合上、小見出しなどは省略し、漢字など表記をあらためました。

問1 〓線①〓⑤のカタカナを漢字に直しなさい。

問2 〓線①〓「最先端」とあるが、「最」のつく熟語を、ア～エから選びなさい。

ア 出発 イ 開発 ウ 調査 エ 年少

問3 〓線②〓「進化」の反対の意味の言葉を、ア～エから選びなさい。

ア 落下 イ 退化 ウ 低下 エ 変化

問4 〓線③〓「目から鱗」について、次の(1)、(2)に答えなさい。

(1) 「目から鱗が落ちる」の意味を、ア～エから選びなさい。

- ア あることがきつかけで、目の前にあつたものがすっかり消えてしまうこと。
イ あることがきつかけで、上をおおっていたものが取りはらわれてしまうこと。
ウ あることがきつかけで、ヒントを与えられてはつきりと理解できるようになること。
エ あることがきつかけで、それまで分からなかったことが、急に分かるようになること。

(2) 「目」を使った①〓③の慣用句の意味を、ア～カから選びなさい。

- ① 目が届く ② 目がさめる ③ 目をみはる

ア びっくりしたり感心したりして目を大きく見開く。
イ 心のまよいがなくなり、本来の姿に立ち返る。
ウ たいへん利口で、物事のわかりが早い。
エ 見張りをきびしくする。
オ よく注意が行きわたる。
カ 物の見分けがよくできる。

問5 ——線4 「無造作」とあるが、「無」は否定の意味を表す言葉である。「無」がつく熟語を、ア～エから選びなさい。

ア 完成 イ 健康 ウ 意識 エ 公開

問6 ——線5 「非常に」がかかる言葉を、ア～エから選びなさい。

ア 親和性 イ 高い ウ 確かに エ 思います

問7 ——線6 「急がば回れ」の意味に近いものを、ア～エから選びなさい。

ア 石橋をたたいて渡る イ 急せいては事を仕損しそんじる
ウ 二兎とを追う者は一兎をも得ず エ 石の上にも三年

国語

受験番号

氏名

--

一	問 1	①	セイサン	②	ゲンシヨウ	③	ブツカ	④	ジヨウホウ	⑤	ハイシン	小計
		⑥	テイシ	問 2	①	ムラガル	②	オサメル	③	ササエル		
	問 3	①	下手	②	境目	③	平易	④	夕飯			
	問 4	①		②		③						
	問 7	①		②		③						
	問 8	①		②		③						
	問 9	①		②		③						

二	問 1	1		2								小計
		問 2										
	問 3											25
	問 4											50
	問 5	あ		い		問 6	ア	イ	ウ	エ		

三	問 1	①	イクセイ	②	カクシユ	③	ジヨウズ	④	ケツコウ	⑤	イギ	小計							
		問 2		問 3		問 4	(1)	(2)	①		②			③		問 5		問 6	

国語

受験番号

氏名

一

問 1 ① 生産 (セイサン) ② 減少 (ゲンショウ) ③ 物価 (ブツカ) ④ 情報 (ジヨウホウ) ⑤ 配信 (ハイシン)

⑥ 停止 (テイシ)

問 2 ① 群がる (ムラガル) ② 修める (オサメル) ③ 支える (ササエル)

問 3 ① へた (下手) ② さかいめ (境目) ③ へいい (平易) ④ ゆうはん (夕飯)

問 4 ① イ ② エ ③ ウ

問 5 イ エ

問 6 ① ウ ② イ ③ ウ

問 7 ① 義務 ② 輸送 ③ 基準

問 8 ① 三 ② 二 ③ 一

問 9 ① オ ② イ ③ エ

①×30

小計 30

二

問 1 1 ウ 2 オ ②×2

問 2 研究者は先が見えない中で、どうやって研究を続ける意欲を維持しているのか という疑問。 ④

問 3 新 しい 知識 を 得 る こ と で 仮 説 を 立 て る こ と が で き る よ う ⑧
 に な り 、 そ れ を も と に 実 験 し て い く と 、 わ か ら な か っ た
 こ と が わ か る よ う に な る か ら 。

問 4 基 礎 (的 な 知 識) を 応 用 し て い ろ い ろ な 試 み を す る こ と 。 ⑥

問 5 あ ひ ら め き い 偶 然 の 出 合 い ③×3

問 6 ア × イ ○ ウ ○ エ × ③×4

①×5

三

問 1 ① 育成 (イクセイ) ② 各種 (カクシュ) ③ 上手 (ジヨウズ) ④ 結構 (ケツコウ) ⑤ 意義 (イギ)

問 2 エ ②

問 3 イ ②

問 4 (1) エ ③ (2) ① オ ② イ ③ ア ③×3

問 5 ウ ③

問 6 イ ③

問 7 イ ③

小計 30